

日本ディスクロージャー研究学会

2016 年度特別プロジェクト募集要項（応募期間延長）

2015 年 11 月 1 日

会員各位

常任理事会

平素は、本学会の活動に格別なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2016 年 5 月 28 日の本年度第 1 回会員総会の決定にもとづき、本学会の新規研究領域を開拓することを目的として、時宜に適った先駆的な研究領域に対して特別プロジェクトの研究助成をいたします。この「特別プロジェクト」は、ディスクロージャー研究分野の発展的あるいは新規的な領域、関連研究分野と連携した研究領域および公認会計士等の実務界と連携した研究領域に研究助成するものです。本学会の新規領域研究のスタートアップを目的としますので、「特別プロジェクト」の研究グループは、(1)現個人会員が 1 名以上と(2)2016 年度新規入会の個人会員が 7 人程度（入会申込中の者、入会を予定する者を含む）からなることを要します。ただし、研究採択後にメンバーの追加を認めます。追加のメンバーは本学会会員または入会申込中の者となります。

研究期間：2016 年 12 月 1 日から 2017 年 11 月 30 日（1 年間限り）

研究助成金：助成金額は 1 件のプロジェクトにつき最大 200,000 円です。本年度は原則として 1 件の特別プロジェクトを助成します。

応募資格：研究期間中、研究グループの全員が本学会の会員であることを要します。研究グループの構成は、2015 年以前に入会した個人会員 1 名以上、および 2016 年度新規入会の個人会員が 7 人程度（個人会員資格で入会申込中の者、または個人会員資格で入会を予定する者を含む。）として下さい。応募時に入会を予定する者は、採択後に常任理事会が指定する日までに、入会申込手続きを完了しなければなりません。特別プロジェクトメンバーの入会申込者は、2016 年 12 月理事会で入会承認を得ることを要します。

申込締切：2016 年 11 月 10 日（必着）

最終報告：2018 年度最初の研究大会（予定）

1. 申し込み窓口

- ・学会ホームページの特別プロジェクトからメールフォームによって申し込んでください。宛先は「会長」としてください。
- ・申込の受付後、学会事務局から確認のメールが送付されます。申込締切日 1 週間後までに確認メールが送付されない場合には、事務局に郵便で連絡を下さい。

2. 特別プロジェクト申込書の様式

- ・代表者氏名
- ・代表者所属
- ・代表者連絡先住所
- ・代表者メールアドレス
- ・研究メンバーの氏名と所属（2016年度の新規入会個人会員、個人会員入会申込者、個人会員入会申込予定者は入会申込（予定）年月日。）
- ・研究題目
- ・研究計画（600字程度）

3. 採択手続き

- ・常任理事会にて採択を審議し、新規性に応じて助成金の額を決定します。12月の研究大会後に応募者に採否を報告します。虚偽の申請が判明した場合、採用の取り消し、助成金の返還を求める場合があります。

4. 研究報告義務

- ・研究期間終了後の1年以内に開催される研究大会にて最終報告をしなければなりません。
- ・最終報告後に、本学会誌（『年報 経営ディスクロージャー研究』、『現代ディスクロージャー研究』、創刊を予定する本学会の英語論文誌）のいずれかに研究論文を報告してください。特別プロジェクトの成果物を市販本で出版する場合には、学会誌での研究論文報告を『年報 経営ディスクロージャー研究』の研究要旨報告にかえることもできます。
- ・本学会の内外にて、特別プロジェクトにより得た研究成果を発表する場合には、日本ディスクロージャー研究学会2016年度特別プロジェクトより助成を受けたことを必ず表示してください。

5. 収支報告

- ・研究代表者は研究費を受領した時、遅滞なく領収書を会計担当常任理事に提出しなければなりません。
- ・研究年度ごとに支出内容の概要として、「図書費」、「消耗品費」、「旅費」、「謝金」、「その他」の費目の各合計額を報告して下さい。なお、研究目的に鑑み備品への支出は認めません。
- ・領収書等の証憑の添付を求めませんが、疑義が有る場合には提出を求めるので、代表者は保存しておいて下さい。